

月刊 あなたにこの本を！ 令和3年 8 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」 選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌IDです。



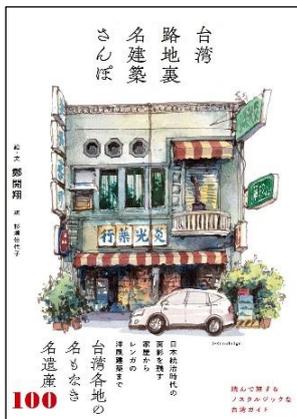
3人で親になってみた

—ママとパパ、ときどきゴンちゃん—

杉山文野 著
毎日新聞出版 1500 円
(0015011971)

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

トランスジェンダーの著者は、ゲイの親友「ゴンちゃん」から精子提供を受け、体外受精でパートナーの女性との間に子どもを授かった。本書は、その3人が親になる選択をし、子育てに奮闘する様子をつづったエッセイだ。著者の両親へのカミングアウトの苦悩や出産までの経緯では、家族間だからこそのコミュニケーションの難しさ、大切さが率直に語られる。「親とはいえ他人である」という言葉が胸に響き、家族の在り方を改めて考えさせられる。[916/E スキヤ]



台湾路地裏名建築さんぽ



鄭 開翔 絵・文 杉浦佳代子 訳
エクスナレッジ 2200 円
(0014959724)

ジャンル：暮らしにうるおいを

スケッチ画家が、看板のひしめく店舗をはじめ、台湾独特の趣がある建築物を「街屋」と定義し、100軒描き出した。大木に寄り掛かるように建つ麵屋台などを、水彩でノスタルジックに表現する。中国国民党軍が居住した家は、かつて日本軍の官舎であったなどの解説も添えられ、台湾のたどった歴史も垣間見える。生活の周りにある物事を丁寧に観察し、想像力を働かせれば、至る所に美しい景色が存在すると著者は言う。見慣れた街をあらためて散策したくなる。[522.2]



学校、行かなきゃいけないの？

—これからの不登校ガイド—



雨宮処凜 著
河出書房新社 1400 円
(0014983611)

ジャンル：子どもの成長のために

息子の不登校をきっかけにフリースクールを作った理事長や、中学校で宿題も校則もなくした元校長らにインタビューし、子どもと学校について様々な角度から考える。不登校を経験した人々が語るその後の人生は、「不登校新聞」の編集長、似た境遇の夫と助け合う結婚生活、6年のひきこもりを脱した末の芸人など個性豊かだ。著者の前向きな筆致は子どもたちへのエールに満ち、彼らと向き合う大人にとっても、不登校の先を見据える手助けになる。[371.41]

みんなの民俗学 ―ヴァナキュラーってなんだ？―

島村恭則 著
平凡社 880円
(0014950277)

ジャンル：知識・教養を深める

民俗学が扱うのは、田舎の古い慣習だけだと思っている人は多いのではないか。民俗学者の著者は、人間を「俗(ヴァナキュラー)」の観点で研究するのが民俗学であり、普段は気に留めないような現代の事柄もその対象になると説く。B級グルメ、パワースポット、アマビエ・ブームなど紹介される事例を読むだけでも楽しく、民俗学が身近に感じられる。由来や発展についての調査結果も興味深く、自分でも身の回りのヴァナキュラーを探してみたいくなる。〔380.1〕

医療の外れで ―看護師のわたしが考えたマイノリティと差別のこと―

木村映里 著
晶文社 1600円
(0014943451)

ジャンル：現代社会を見つめる

病棟勤務の看護師が、自身と患者のエピソードから、セクシャルマイノリティや生活保護受給者、性暴力被害者等について思いを巡らす。統計や文献を引用しながら、彼らが社会や医療から排除されがちな現状を紹介し、医療従事者としてどう対峙すべきか考察する。誰しもが持つ差別心と軽蔑心を否定せず、大切なのは「当事者に投げつけないこと、何かを奪わないこと」と訴える。問題と真摯に向き合う著者の言葉は、凝り固まった心をほぐしてくれる。〔490.15〕

日本語の奥深さを日々痛感しています

朝日新聞校閲センター 著
さくら舎 1500円
(0014930834)

ジャンル：知識・教養を深める

新聞記事原稿の言葉を点検することが仕事である総勢43名の校閲者が、様々な分野の気になる日本語について語るコラム集だ。無実の罪を指す「濡れ衣(ぬれぎぬ)」という言葉は、かつてはお香の名として使われたと言う。また「コロナ禍」のような新しい単語が生まれた経緯や、「大丈夫です」など使われ方で意味が変わる語句の話には思わずうなずかされる。校閲者たちが現代語を楽しむ様子が感じられ、日常見聞きする一言にも奥深さを再発見できる。〔810.4〕

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページ「あなたにこの本を！」でご覧いただけます。



「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。

1冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

https://www.oml.city.osaka.lg.jp/?page_id=413